

報道資料(プレスリリース)

会社名：オキナワインターナショナルスクール 2021年6月22日

キャッチコピー：双方向ハイフレックス授業システムの開発

商品名：Class mate+ (クラスメイトぷらす) 仮称



①先生がホワイトボードで説明している場面



②教室にいる生徒が発言している場面

沖縄県那覇市でインターナショナルスクール（代表 知念正人）を運営しています。当スクールでは既存の会議システムでは難しい、オンライン授業と対面授業を同時に行っても対面授業と遜色ない双方向ハイフレックス授業システムの開発を始めました。

この商品の特徴は
通常の対面型授業では問題なく行われている授業を

オンライン授業と対面授業を同時に行っても生徒にストレスなく、対面授業と同じように楽しく「探究型教育」「グループワーク」「ディスカッション」が可能なシステムです。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

1.【顧客ターゲット】 「 学校・塾・予備校 」

詳細⇒ 不登校対策、長期休暇生徒へのサポート、広域生徒募集

2.【コンセプト】 「 対面授業 」×「 オンライン授業 」

3.【強み】 「 広域からの生徒募集 」

4.【リリースのポイント3つ】

①小学校低学年でも親のサポートなしに操作可能

②教師の表情、クラスメートの表情、ホワイトボードの板書を見ながらディスカッションに参加できる

③教師は対面とオンライン用の両方の授業準備をしなくて良い

5. このプログラム

去年4月から第一回緊急事態が発令された際に全てオンラインで授業を行いました。しかし、すぐに通常の授業をオンラインで行うことの難しさに直面、工夫をしながら全オンライン期間終了、その後登校を心配する保護者からしばらく登校を自粛したいという意見があり、対面とオンラインの複合授業を開始、その結果オンラインの生徒へ十分な授業を提供することが出来ない現実がありました。その問題を解決するために「双方向ハイフレックス授業システム」開発に踏み切りました。

「双方向ハイフレックス授業システム」は広域（国内外）からの体験入学希望者数を増加させるシステムでもあります。体験入学者数が増加することは入学者数増加に繋がります。

<資料に関してのお問合せ先>

株式会社 オキナウィンターナショナルスクール 広報担当：知念・伊禮

電話：098-948-7740 （携帯 090-5083-5723 知念）

HP アドレス www.ois-edu.com

住所 〒901-0611 南城市玉城富里1 4 3